

令和2年度 市民共創チャレンジ事業補助金

対象事業

- ・市内で市民、団体、企業、地域等が連携して地域課題の解決や新たなまちの魅力を創出するために取り組む事業
- ・令和2年度中に完了する事業

申請できる団体

- ・市内で公益的・公共的な活動を行う、5人以上の会員で組織する市民活動団体、企業、大学、地域組織等が2団体以上で連携した団体（連携主体）

※次のような取組み例は対象とならないので、取組み内容を一工夫やプラスするなどしてください。

- ・冊子の作成のみ
- ・イベントや祭りの開催のみ
- ・ハード整備（土地、建物等）のみ

補助金

〔補助限度額〕

連携主体を構成する団体数	限度額
2団体	10万円
3団体	15万円
4団体以上	20万円

〔補助率〕 補助対象経費の **80%**

※千円未満の端数は切り捨て

事前相談期間

令和2年4月30日（木）まで

※事業内容の確認のため、申請書提出の前に、必ず共創まちづくり課にご相談をお願いします。

申請期間

令和2年5月15日（金）まで

申請方法

- ・申請書類を共創まちづくり課へご提出ください。
- ・募集要項や提出書類は、ホームページからダウンロードできます。
- ※ホームページ https://www.city.takaoka.toyama.jp/kyodo/kyoso/challenge_jigyo.html



魅力的なまちを
共に創りませんか？



お気軽に
お問い合わせください。
ご相談お待ちしております！

※事業募集説明会は、新型コロナウイルス感染拡大の予防及び防止のため今年度は開催しません。

お問い合わせ

高岡市市民生活部 共創まちづくり課

〒933-8601 高岡市広小路7番50号 高岡市役所7階

TEL:0766-20-1328 FAX:0766-20-1641 E-mail:kyosomachi@city.takaoka.lg.jp

事前相談から事業報告会までの年間スケジュール(予定)

日程		チャレンジ事業	備考
令和2年	4月	1日(水)～30日(木)まで	〔事前相談〕
		11日(土)	〔事業説明会〕
	5月	5月15日(金)まで	〔事業申請〕
		下旬	〔書類審査〕
秋頃		〔中間報告会・交流会〕	必ずご参加ください。
令和3年		事業完了後～3月	〔実績報告書等提出〕
	4月	上旬	〔事業報告会〕

令和元年度の**市民共創チャレンジ事業**の取組みの一部をご紹介します。

事業名 実施団体	牧野校下多文化共生交流事業 ～MMC～		 
	代表団体	牧野校下多文化共生協議会	
	連携する団体	牧野校下連合自治会 牧野中学校PTA 牧野商工振興会	
事業内容	<p>牧野地域は外国籍住民が多い地域であり、地域住民との交流を進めることにより、外国籍住民を受け入れるための環境整備を進める。</p> <p>外国籍住民と牧野校下の住民が交流できる事業（母国アピール発表会、多文化交流フェスティバル、外国籍市民による作品出展、多文化食祭事業）を企画実践することにより、お互いの文化を理解し違いを認め合う多文化共生のまちづくりの実現を目指す。</p>		

事業名 実施団体	対話による無業者支援「高岡型」ネットワーク構築事業 ～「高岡型」無業者支援チーム～		
	代表団体	特定非営利活動法人学校外教育支援協会	
	連携する団体	高岡地域若者サポートステーション つくしの会 コミュニティハウスひとのま 高岡市福祉保健部社会福祉課	
事業内容	<p>若年無業者やひきこもり状態にある中高年は、不登校や就労での挫折経験を持つものが多いことが見受けられるが、就労、福祉、教育等関係機関・団体の連携が十分になされておらず、適切な支援を受けられずに孤立している事例が散見される。講演会やシンポジウムセミナー等の実施を通して、多くの市民に対してひきこもりや不登校を含む無業者への理解及び支援機関・団体の周知を図る。また、家族や支援者が対話による支援のエッセンスを獲得し支援に生かす。さらに、支援機関・団体の連携を深め「高岡型」支援モデルの構築を目指し、自立に向けてのきっかけを創出する。</p>		

他にもこのような
チャレンジ事業が
実施されました。

- ・ シシ年令和元年地域の獅子舞継承・振興
- ・ 住み慣れた地域で暮らし続けるために～住民主体の地域包括ケア～
- ・ 「語り継ぎたい昭和の福岡町」発掘・活用プロジェクト